浪速区登校支援サポーター 登録票兼活動条件承諾書

(※欄は記入しないでください)

(※登録日 年 月 日)

登録番号	※
------	---

以下、必要事項を記入、または該当するものにチェックを入れてください。

ふりがな			年 月 日	【該当するものがあればチェックしてください】 ☐ 教員免許保有 ☐ その他 () ※証明できる書類を後日提示してください。(原本をコピーさせていただきます。)	
名前			生年 月 日 (歳)		
現住所等	(〒 -)※現在の居住地				
	(〒 -)※現在の居住地と住民登録上の住所が異なる場合、記入				
	(自宅からの最寄り駅)	線	駅		
		線	駅		
	(連絡先電話番号)			(左記以外の連絡先)	
学歴・職歴等	最終学歴(在学中の場合は、学校名、学年を記入)				
	主な職歴等				
現在、他で活動しているもの	※大阪市立学校での支援活動に関するものをご記入ください。 例)大阪市特別支援教育サポーター、学力向上支援サポーター など				
登録希望	活動の種類 ※複数にチェックをつけていただいても構いません。				
	☐ 校内支援(家庭等へ訪問し登校を促す)		☐ 別室登校支援(教室ではない場所で学習の見守り等を行う。)		
	☐ その他 ()				
	校種 ※複数にチェックをつけていただいても構いません。				
	☐ 小学校		☐ 中学校		
	☐ どちらでもよい				
	活動を希望する学校があれば記入してください。※必ずしも希望する学校に配置されるとは限りません。				
	小学校()		中学校()		
活動希望理由					
応募したきっかけ	☐ 浪速区ホームページ		☐ 学校からの紹介 (学校)		
	☐ 広報紙(広報なにわ)		☐ その他()		
希望活動日等	希望の曜日にチェックをつけ、時間帯を記入してください			活動校について ※いずれかにチェックをしてください。 浪速区登校支援サポーターとして浪速区内の小・中学校で活動されるにあたって、いずれか1つを選んでください。 ☐ 複数の学校で活動が可能(3校以上) ☐ 複数の学校で活動が可能(2校) ☐ 活動可能な学校は1校のみ	
	曜日	時間帯			
		記載例			
	☒ 木	13:00	~		17:30
	☐ 月		~		
	☐ 火		~		
	☐ 水		~		
☐ 木		~			
☐ 金		~			

【※裏面に続く】

活動条件承諾書

- 浪速区登校支援サポーターの位置づけ
○有償ボランティアとする。
- 活動の仕方
○活動日及び活動時間は、活動する学校の学校長と月単位で活動日時等を確認する。
- 報償金等について
○報償金は1時間あたり1,100円とする。
※原則、1時間単位での活動だが、仮に、活動時間に1時間未満の端数が生じた場合、支給の基礎となる活動時間数は、活動した月の全時間数によって計算するものとする。なお、全時間数に30分未満の端数を生じたときはこれを30分に切り上げ、30分以上1時間未満の端数を生じたときはこれを1時間に切り上げる。なお、支給額に少数点以下の端数が生じた場合、切捨てとする。

○交通費は、1日あたり上限480円を支給する。ただし、定期券の使用や他の事業等において支給されている場合、当活動に係る交通費の重複払いはしない。

○支払方法については、申出のあった口座あて活動月の翌月25日（土日祝にあたる場合は金融機関の翌営業日）に振り込む。
※振り込み額は、支払額から源泉徴収税額を除いた額とする。

○所得申告については、「支払調書」を翌年1月下旬～2月上旬に大阪市総務事務センターから送付するので、それにより本人自らによって確定申告を行うものとする。

○浪速区登校支援サポーターの登録に係る面談及び学校との事前面談においては、報償金及び交通費は支給しない。
- 年休等の有給休暇
○なし
- 社会保険・雇用保険・労災保険
○適用なし
- 保険について
○大阪市の負担により、ボランティア活動に係る損害保険に加入する。なお、活動する学校が決定した後、保険を適用するものとする。
※活動中に負傷等した場合、ただちに学校を通じ「浪速区役所 市民協働課(教育・学習支援担当)」へ報告し、指示を受けること。
- その他確認事項について
○活動に際して知り得た個人情報及びその他の内容等を、漏えい、第三者へ提供、又は不当な目的での利用等をしてはならない。また、その取扱いに十分留意すること。
○本登録票に記入された個人情報については、本市事業の遂行に必要な範囲でのみ使用する。
※活動予定の学校には、本登録票に記入いただいた個人情報及び面談時に聴取した内容のうち、必要な事項について区役所から情報提供する。

令和 年 月 日

私は、「浪速区登校支援サポーター」として活動するにあたり、浪速区登校支援が必要な児童生徒への支援事業実施要綱及び浪速区登校支援サポーター募集要項並びに上記活動条件をよく読み、内容を十分に理解し、遵守することを承諾します。

名前	
----	--

令和 年 月 日

(提出先)
浪速区長 様

(サポーター氏名)

浪速区登校支援サポーター登録内容変更・登録辞退届

- 令和 年 月 日付けで、浪速区登校支援サポーター登録内容に変更がありましたので、次のとおり提出します。

【変更内容】

(変更前)

(変更後)

- 令和 年 月 日をもって、浪速区登校支援サポーターを辞退します。

令和 年 月 日

浪速区長 様

学校名：

校長名：

浪速区登校支援サポーター 依頼書

次の児童・生徒について、浪速区登校支援サポーターの派遣を申請します。

支援が必要な児童・生徒及び派遣希望内容等

1

名 前 (ふりがな)	()
学 年	年 生
希望する内容 (サポーターに求める条件等)	(記入例) ① 登校支援 (家庭へ訪問し登校を促す) ② 別室登校支援 (教室とは別の場所で学習の見守りを行う。) ③ その他 (中国語が話せるサポーターを希望する)
支援が必要な状況	(記入例) 辛うじて登校できるが、教室に入ることができず別室での対応が必要。遅刻が多いが自宅へ迎えに行けば登校できる。
派遣希望月・時間帯 ※ 1校あたり 上限…6時間/日 2回/週	(記入例) 派遣希望月 4月～3月・時間帯 10:30～11:30

2

名 前 (ふりがな)	()
学 年	年 生
希望する内容 (サポーターに求める条件等)	(記入例) ① 登校支援 (家庭へ訪問し登校を促す) ② 別室登校支援 (教室とは別の場所で学習の見守りを行う。) ③ その他 (中国語が話せるサポーターを希望する)
支援が必要な状況	(記入例) 辛うじて登校できるが、教室に入ることができず別室での対応が必要。遅刻が多いが自宅へ迎えに行けば登校できる。
派遣希望月・時間帯 ※ 1校あたり 上限…6時間/日 2回/週	(記入例) 派遣希望月 4月～3月・時間帯 10:30～11:30

浪速区登校支援サポーター 活動計画書

(提出年月日) 令和 年 月 日

浪速区長 様

学 校 名

※活動計画書は、サポーターへの報償金支払手続き及び保険加入手続きのために必要ですので、必ず活動開始までに速やかに区役所担当へ提出してください。【期限厳守】

浪速区日本語サポーター名		活動月		活動日または曜日 (1週あたり上限2日)		活動時間／1日あたり (1日あたり上限6時間)		活動合計日数(月)①		備考 (※活動内容、 その他補足事項記入)
記入例	〇〇〇 □□□	4	月	毎週木曜日		5	時間	4	日	
①			月		日		時間		日	
②			月		日		時間		日	
③			月		日		時間		日	
④			月		日		時間		日	
⑤			月		日		時間		日	
⑥			月		日		時間		日	
⑦			月		日		時間		日	
⑧			月		日		時間		日	
⑨			月		日		時間		日	
⑩			月		日		時間		日	
⑪			月		日		時間		日	
⑫			月		日		時間		日	
計							時間		日	

※この様式は、各学校にて5年間保管してください。

(様式第6号)

令和 年度 浪速区登校支援サポーター 活動記録簿 ()月

学校名	
浪速区登校支援サポーター名	

※本市で他の活動(会計年度任用職員、各種指導員等)をされている方は、月末に、当該活動の「週あたりの活動時間がわかるもの(翌月のシフト表等)」の写しを学校に提出してください。

(学校を通じて、区役所に上記写しを提出いただきます。)

※浪速区登校支援サポーターの活動以外に、本市で他の活動を開始する場合は、サポーターの方から事前に区役所・学校にご相談いただきますようお願いいたします。

※下欄の「活動日・活動時間帯・主な活動内容等」は、活動の都度、サポーターご本人がご記入ください。

活動日 (曜日)	活動時間帯 ※時間単位で記入	交通費 (ある場合は○)	主な活動内容 ※記入例参照
① 日 ()	: ~ :		
② 日 ()	: ~ :		
③ 日 ()	: ~ :		
④ 日 ()	: ~ :		
⑤ 日 ()	: ~ :		
⑥ 日 ()	: ~ :		
⑦ 日 ()	: ~ :		
⑧ 日 ()	: ~ :		
⑨ 日 ()	: ~ :		
⑩ 日 ()	: ~ :		

※備考欄

・翌月、浪速区日本語サポーター以外に本市学校園で活動する(予定)のものはありますか? ない ある
・ある場合・・・JSLカリキュラム日本語指導員(時間/週)・プレクラス日本語指導員(時間/週)
母語支援員(時間/週)・その他(時間/週)

【 記 入 例 】

(様式第6号)

令和 年度 浪速区登校支援サポーター 活動記録簿 ()月

学校名	〇〇〇学校
浪速区登校支援サポーター一名	□□ □□

※本市で他の活動(会計年度任用職員、各種指導員等)をされている方は、月末に、当該活動の「週あたりの活動時間がわかるもの(翌月のシフト表等)」の写しを学校に提出してください。

(学校を通じて、区役所に上記写しを提出いただきます。)

※浪速区登校支援サポーターの活動以外に、本市で他の活動を開始する場合は、サポーターの方から事前に区役所・学校にご相談いただきますようお願いいたします。

サポーターが1日に2回活動を行った場合の記入例
(学校の昼休憩(給食時間等)中にサポーターが活動を行わない場合)

※下欄の「活動日・活動時間帯・主な活動内容等」は、活動の都度、サ

活動日 (曜日)	活動時間帯 ※時間単位で記入	交通費 (ある場合は○)	主な活動内容 ※記入例参照
① 21日 (水)	9:00 ~ 12:00	○	1年1組Nくんの授業のサポート(日本語で補助)
② 21日 (水)	13:00 ~ 16:00		放課後学習の補助(中国語で対応)
③ 22日 (木)	8:30 ~ 11:30	○	2年1組Wさんの授業のサポート(日本語で補助)
④ 日 ()	: ~ :		
⑤ 日 ()	: ~ :		
⑥ 日 ()	: ~ :		
⑦ 日 ()	: ~ :		
⑧ 日 ()	: ~ :		
⑨ 日 ()	: ~ :		
⑩ 日 ()	: ~ :		

※備考欄

・翌月、浪速区日本語サポーター以外に本市学校園で活動する(予定)のものはありますか? ない ある
 ・ある場合・・・JSLカリキュラム日本語指導員(時間/週)・ブレクラス日本語指導員(時間/週)
母語支援員(2時間/週)・その他(時間/週)

令和 年度 浪速区登校支援サポーター 活動実績等報告書 ()月

学校名	
校長名	

※本市で他の活動(会計年度任用職員、各種指導員等)をされている方については、月末に、当該活動の「週あたりの活動時間がわかるもの(翌月のシフト表等)」の写しを学校で徴取していただき、学校を通じて、区役所に写しを提出してください。

※浪速区登校支援サポーターの活動以外に、本市で他の活動を開始する場合は、サポーターの方から事前に区役所・学校にご相談いただきますようお願いいたします。

※活動時間について

30分未満の端数が生じた場合は「0.5時間」に、30分以上1時間未満の端数が生じた場合は「1時間」にそれぞれ切り上げてください。

(例)活動時間が4時間20分→4.5時間、活動時間が4時間40分→5時間

	氏名	日時	活動時間 @1,000円	交通費 [上限480円]	合計(円)
記載例	〇〇 △△	5月17日	5.0	480	5,480
1					0
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合計					0

※区役所への連絡事項(翌月、浪速区登校支援サポーター以外に本市学校園で活動する予定がある場合のみ)

例: 7月から浪速区登校支援サポーター以外に本市学校園で活動する予定(学びサポーター(〇時間/週) など

※締切日(翌月5開庁日)までに浪速区役所(教育・学習支援)あて提出してください。